

平成 20 年 10 月 13 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
Morgan Stanley

三菱 UFJ フィナンシャル・グループによるモルガン・スタンレーへの出資実行について  
ーグローバル・アライアンス戦略の展開を目指してー

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長 <sup>くろやなぎ のぶお</sup> 畔柳 信雄、以下 MUFG）と Morgan Stanley（会長兼 CEO John J. Mack、以下モルガン・スタンレー）は、平成 20 年 9 月 29 日に合意・発表いたしました戦略的資本提携を、出資条件を後述のとおり変更の上、本日実行いたしました。

MUFG とモルガン・スタンレーは、お互いを戦略的パートナーとして位置付け、企業金融・投資銀行業務、リテール業務、資産運用業務等の幅広い分野で、グローバルなアライアンス戦略を検討していく方針であり、提携の戦略効果を極大化するための具体的施策を、2009 年 6 月 30 日を目処に検討してまいります。

1. 資本提携の内容

MUFG は 90 億米ドルを出資し、モルガン・スタンレーの潜在的議決権の 21%（調整後相当）を取得いたします。出資形態は、約 78 億米ドル相当の転換型優先株式（転換価格 1 株当たり 25.25 米ドル）、および約 12 億米ドル相当の償還型優先株式といたします。

MUFG は、潜在株式調整後ベースで出資比率 20%を維持する権利を有するほか、同ベースにて出資比率 10%以上を維持する限りにおいて、取締役 1 名を派遣する権利を有します。

転換型優先株式 (議決権無し)	・ 引受株式数 ・ 引受価額 ・ 引受価額の総額 ・ 配当利回り ・ 強制転換条項	普通株式 310,464,033 株相当 転換価額 1 株当たり 25.25 米ドル 7,839,209 千米ドル 10% 1 年経過後、モルガン・スタンレーの普通株式株価が取引日数 30 日のうち 20 日以上転換価格の 150%を上回った場合、優先株の 50%が普通株に転換されます。 2 年経過後は、株主の承認が得られていれば、同様の条件で残りの優先株が全て普通株に転換されます。
償還型優先株式 (議決権無し)	・ 引受価額の総額 ・ 配当利回り ・ 償還条項	1,160,791 千米ドル 10% 3 年経過後、モルガン・スタンレーが額面の 110%で償還する権利を有する。

## 2. モルガン・スタンレーの概要

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) 商号      | Morgan Stanley                           |
| (2) 代表者     | Chairman & CEO, John J. Mack             |
| (3) 所在地     | 1585 Broadway, New York, NY10036, U.S.A. |
| (4) 設立年     | 1935 年                                   |
| (5) 主な事業内容  | 証券業                                      |
| (6) 資本金     | 35,765 百万米ドル (平成 20 年 8 月 31 日現在)        |
| (7) 発行済株式総数 | 1,109,155,431 株 (平成 20 年 8 月 31 日現在)     |
| (8) 決算期     | 11 月                                     |
| (9) 上場証券取引所 | ニューヨーク証券取引所                              |

以 上